

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

SMS単一事業からの脱却を図り、コミュニケーション・ソリューション・投資・インキュベーション事業で事業領域を拡大し新たな企業価値を創造する。

提供企業数
5,300社以上

② 中長期の経営戦略

1. コミュニケーション事業

SMS事業で通数トップシェア確保しつつ、RCS・SNSメッセージへの対応、LINEミニアプリなど新サービス展開で収益拡大を図る。

3. 投資・インキュベーション事業

最新技術発掘と投融資、子会社化後インキュベーション実施でシナジー創出。ズノー・ズノー・メディアソリューション・フォーググループ各社の機能を強化。

2. ソリューション事業

AI・セキュリティ中心に「ANOTHER AI」「スクーミー事業」「GPUサーバー関連事業」を展開し、独自ソリューション開発・事業化を推進。

4. 構造改革推進

SMS事業での単価下落に対応し、徹底した構造改革で収益構造改革を実現。競争激化・国際情勢変化に適応した事業展開を推進。

③ 対処すべき課題

① コミュニケーション事業環境の変化

- ・ 配信単価下落により通数増加が収益に直結しない状況への対応
- ・ セキュリティ×コミュニケーション×行動変容を軸に新用途開拓

② 多様メッセージングチャネルの統合

- ・ RCS・SNS市場対応でシェア拡大と新市場開拓を実現
- ・ 営業体制強化とソリューション連携でシナジー最大化

③ 人員体制と組織基盤の構築

- ・ 営業・システム開発・事業開発各部門で人材確保・育成が必須
- ・ 子会社経営任せられる人材育成が持続成長の課題

面接で使えるポイント

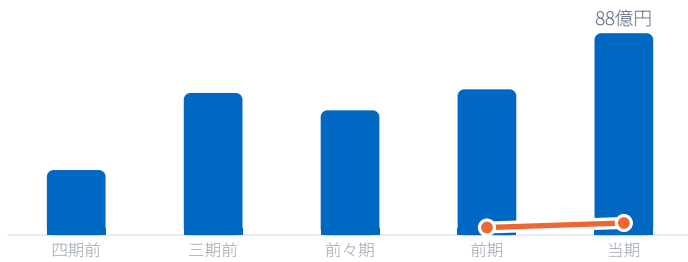
- ・ 16年間法人向けSMS市場を創出・牽引した実績から、新規事業開拓への経営姿勢を学べる。
- ・ 中期経営計画2025-2027でSMS単一事業からの脱却を掲げ、具体化段階にある変革に携わる機会。
- ・ 5,300社超の顧客基盤と投融資・M&Aで、スタートアップ支援など社会課題解決に取り組む姿勢。

株式会社アクリート

情報・通信業 | グロース（内国株式） | 決算期 12月31日 ...

証券コード 4395

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
88億円

営業利益率
6.0%

財務健康度
48点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 51.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
673万円

情報・通信業内 256位/592社

平均年齢
42.5歳

情報・通信業内 93位/593社

平均勤続
3.9年

情報・通信業内 453位/593社

女性管理職
29.0%

情報・通信業内 54位/373社

男性育休
8.0%

情報・通信業内 289位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)アクリート【4395】：決算情報

株式会社アクリート 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

